

令和3年度学校評価に関するアンケート調査結果から

柏市立富勢東小学校

<教職員による自己評価から>

○特に評価が高かった項目（平均値が3.5以上）

- 3.6「①一人一人を大切にしたい授業を心がけている」
- 3.6「②基礎的・基本的内容や学び方の定着を目指した授業を心がけている」
- 3.6「⑧いじめ防止のための早期発見・早期対応ができています」
- 3.5「⑫支援員や学習サポーターとの連携、個の目標に向けての活動の充実」
- 3.5「⑮各行事や教育活動の企画力の向上・発想の転換」
- 3.5「⑰児童は、周囲の人に親切にしてもらった時に、素直に喜ぶ（感謝する）ことができる」

○評価が比較的低い項目（平均値が3.0未満）

- 2.9「④児童は、主体的に学習に取り組めるようになっている」
- 2.8「⑨学校支援ボランティア等、地域人材を活用している」

○重点目標の1「主体的な学習や活動」に関わる項目（数値は平均値）

- 3.1「③話し合い、学びを深める授業の実践」
- 2.9「④児童は、主体的に学習に取り組めるようになっている」
- 3.2「⑩学校は、主体性を高める授業力を育てるために、組織活動の推進・相互授業参観の実施・学団部会での話し合いの充実」

○重点目標2「思いやりの心を育てる」に関わる項目（数値は平均値）

- 3.1「⑭学校は、縦割り活動や地域住民との交流の場について、交流目的の明確化・特別活動のあり方の工夫改善」
- 3.3「⑯低；身近にいる人に温かくい心で接し、親切にすることができる
中；相手のことを思いやり、進んで親切にすることができる
高；相手の立場に立って親切（対応）にすることができる」
- 3.5「⑰児童は、親切にしてもらった時に素直に喜ぶ（感謝する）ことができる」

○考察

- (1) 17項目のうち、大半が肯定的評価（4と3）を占めたことから、おおむね良好であったと考える。
- (2) 授業については、基礎的・基本的事項の定着を目指し、個を大切にしたい授業展開や支援員等との連携を図り、充実できたと考えます。
- (3) コロナ禍で各行事や活動が制限される中、担当者の前例にとらわれない企画・発想の転換が図られたと考える。
- (4) 重点目標1の「主体的な学習・活動」については、意図的・計画的に授業にその機会を確保してきたが、まだ児童の伸びに余力がありそうである。

- (5) 重点目標2の「思いやりの心を育てる」については、校内での交流の中だけでも十分形として表れており、思いやりの心が育ってきていると考える。
- (6) コロナウイルス感染症対策の関係で、地域人材が十分に活用されていないのは今後の課題である。

＜児童アンケート結果から＞

○ほぼ全員が肯定的評価であった項目（平均値3.5以上）

- 3.6「①学校が楽しい」
- 3.6「②授業がわかりやすい」
- 3.5「⑦親切に喜ぶことができる」
- 3.6「⑩挨拶ができる」
- 3.6「⑫お礼を言ったり謝れたりできる」
- 3.7「⑬掃除ができる」

○肯定的評価が比較的低い項目（平均値3.3未満）

- 3.2「③宿題や家庭学習が進められた」
- 3.0「④授業中に進んで課題に取り組めた」
- 3.1「⑭早寝早起き朝ご飯ができた」

○重点目標の1「主体的な学習や活動」に関わる項目の肯定的評価（数値は平均値）

- 3.2「③宿題や家庭学習が進められた」
- 3.0「④授業中に進んで課題に取り組めた」
- 3.3「⑩何でも挑戦する」

○重点目標2「思いやりの心を育てる」に関わる項目の肯定的評価（数値は平均値）

- 3.4「⑤親切にできる」
- 3.5「⑥優しく接する」
- 3.5「⑦親切に喜ぶことができる」

○考察

- (1) 14項目すべてで平均数値が3点以上の肯定的な評価であることから、おおむね良好であったと考える。
- (2) 平均値が高い（95%以上の肯定的評価）項目が多いことから、学校での生活が充実している児童が多いと考える。
- (3) 重点目標1の「主体的な学習・活動」については、数値的には高くはないが、日頃の様子から主体的な活動が目立つようになってきている。
- (4) 重点目標2の「思いやりの心を育てる」については、発達段階に応じた成長を児童自身も感じていると考える。

＜保護者アンケート結果から＞

- ほぼ全員が肯定的評価であった項目（平均値3.5以上）
 - 3.5「②学校は、基礎的基本的な内容や学び方の定着を目指した授業をしている」
 - 3.5「③学校は、教育活動全体を通して道徳的な実践力の育成に努めている」
 - 3.5「④学校は、GIGA スクール構想に準じて、ICTの有効活用している」
 - 3.5「⑤学校は、基本的生活習慣の定着、挨拶を進んでできる児童の育成に努めている」

- 肯定的評価が比較的低い項目（平均値3.3未満）
 - 2.9「⑫子どもは、家庭学習を進んで進めたり、主体的に学習（自ら学習）に取り組めるようになってきた」
 - 3.1「⑯子どもは、周囲の人に親切にしてもらった時に、素直に喜ぶ（感謝する）ことができる」
 - 2.9「⑰子どもは、失敗を恐れず何かに挑戦できた」
 - 3.2「⑱子どもは、挨拶ができるようになった」

- 重点目標の1「主体的な学習や活動」に関わる項目の肯定的評価（数値は平均値）
 - 2.9「⑫子どもは、家庭学習を進んで進めたり、主体的に学習（自ら学習）に取り組めるようになってきた」
 - 2.9「⑰子どもは、失敗を恐れず何かに挑戦できた」

- 重点目標2「思いやりの心を育てる」に関わる項目の肯定的評価（数値は平均値）3.3
 - 3.3「⑬子どもは、次のような心が育っていますか。
 - 3.3「⑭子どもは、高齢者や年下の子、周りの友達に、優しく接することができる。
 - 3.3「⑮子どもは、周囲の人に親切にしてもらった時に、素直に喜ぶ（感謝する）ことができる」
 - 3.1「⑯子どもは、周囲の人に親切にしてもらった時に、素直に喜ぶ（感謝する）ことができる」

- 考察
 - (1) 17項目15項目で平均数値が3点以上の評価であることから、おおむね良好であり、学校の取り組みに対して一定の理解を得られたと考える。
 - (2) 主体的な学習・活動に対して、1/4（20家庭以上）が否定的評価であった。
 - (3) 重点目標1の「主体的な学習・活動」については、数値的に高くはない。また、否定的評価（24件）も多いことから、あまり変容が見られなかったと考える。新たな取組が必要である。
 - (4) 重点目標2の「思いやりの心を育てる」については、すべて3点以上の評価であることから、ある程度発達段階に応じた行動や心情に成長が見られたと考える。

＜関係者評価＞

○アンケート等の結果・考察から

- ・小規模校ゆえの、まとまりが感じられ保護者・教職員の相互理解の中で児童が安心できる教育環境が整えられているのを実感できた。
- ・主体的な学習や活動については、日本人気質もあり、積極的に踏み込むまではじっくり取り組んで向上を目指していくとよい。
- ・思いやりについては、東小ならではの実践とその結果が数値に表れている。
- ・コロナの影響が大きく、縦割りの活動や地域との交流など、本来人間の関係性を築くために必要な時間が制限されたことが、子どもたちの心の中にも自分以外の人に対する気持ちの余裕を持てなくなっていると思う。
- ・コロナ禍、地域との交流活動が希薄になったことはやむを得ぬ事。
- ・全般的に、結果を踏まえた考察が適切である。
- ・「開かれた教育課程」実現のため、学校支援ボランティア、地域人材活用等地域社会にある教育資源の発掘、団体との連携等を積極的に導入するのはどうか。
- ・「主体的な学習・活動」は、教師自らどういう授業形態なのかを受け止め改善を図ることが重要である。
- ・「GIGA スクール構想」を生かし、得た情報をもとに子どもたちが学んだことを共有し、表現するアウトプット中心の授業形態に変換してはどうか。
- ・否定的評価に対しての考察をもっと深く検討すべき。

○日常の児童の様子について

- ・「早寝早起き朝ご飯」の通知の低さが気になる。
- ・「学校が楽しい」が高得点はすばらしい。「挨拶」「感謝の心」も。
- ・1年生の見守り隊でも、送り届けた時には気持ちの良い挨拶があり、学校の指導の賜と思う。

○教育活動の様子から

- ・地域住民や外部の支援員への依存可能な要素を探り当てていけばよい協力関係ができるのではないかと。
- ・小規模校の強みを生かし、縦割り活動の他、上級生と低学年との合同授業など、やれることをもっと考えていけばよいと思う。

○その他

- ・学校宿泊体験は素晴らしい企画。
- ・少しずつでもコロナ前のように、大人が創意工夫して子どもたちにいろいろな事ができる機会をつくってあげる必要がある。
- ・地域との懇談会の推進・給食試食会の活用（ふれ合いの場として）
- ・(コロナが) 落ち着いたたら、新たな取組として地域との関わり方が検討できたらと思う。

＜次年度に向けた主な改善課題＞

- 「主体的な学習」推進に向けて、機動力のある組織を編制し直し、日頃から短時間で協議事項を検討できる環境を整える。
- 具体的内容を絞った教職員対象の研修を進め、教師一人一人の授業力向上と授業形態の工夫改善を図る。
- コロナ禍でも実施可能な行事内容等を検討し、保護者や地域住民との交流を密にし、地域の教育資源の活用を目指す。
- 児童一人一人の生活を見直す機会を確保し、児童アンケートの「学校が楽しい」「早寝早起き朝ご飯」の否定的評価をゼロにする。